

企業および教育機関向け Open License ♦ Open Value License ♦ Select License ♦ Enterprise Agreement ♦

### 背景

多くの PC メーカーが、ブレード ハードウェア テクノロジーと Microsoft® Windows® XP Professional を使った新しいデスクトップ環境を発表しています。このテクノロジーによるソリューションでは、ユーザーはデスクの下や上に置いた目の前の PC ではなく、セキュリティ保護されたデータ センターに設置されているブレード PC の Windows XP Professional にアクセスすることができます。ブレード PC への接続には、小型の接続ポートと任意のアクセス デバイスを使用します。アクセス デバイスは、デスクトップ PC からクライアントまでさまざまなタイプのもがあります。ブレード PC を使用すると、企業のお客様は、デスクトップ ハードウェアとソフトウェアを集中管理できます。アップデート、修正プログラム、セキュリティ更新プログラムを適用するたびに、個々のデスクトップに出向いてサポートを行う多大な負担が不要になるため、保守・サポートコストの削減に役立ちます。また、この方法でインフラを構築すると、集中管理のもとで複数の PC にすばやく簡単に更新プログラムを適用できるので、セキュリティ管理機能にも優れています。

新しいテクノロジーが公開されるごとに、マイクロソフトはお客様のビジネス ニーズに合わせ、弊社のライセンス モデルに見直しを重ねています。PC メーカーからのブレード PC ソリューション発表に合わせて、マイクロソフト デスクトップ オペレーティングシステム ソフトウェアの新しいライセンス モデルを発表することとなりました。

### ブレード インフラストラクチャのデスクトップ オペレーティングシステム ライセンス

2004 年 11 月 1 日より、Microsoft® Remote Desktop License for Microsoft® Windows® XP Professional (RDL) がボリューム ライセンス プログラムに加わります。RDL は権限を付与するもので、ソフトウェアは付属しません。

PC メーカーから提供されるブレード PC ソリューションでは、ブレード PC へのアクセスにデスクトップ PC や組み込みオペレーティングシステムを実行するクライアントなど、さまざまなタイプのアクセス デバイスがあります。RDL は、ブレード PC にアクセスするデバイス(ラップトップ、PDA、携帯電話)に Windows XP Professional のライセンスがなくても、そのデバイスから Windows XP Professional を実行しているブレード PC へのアクセスを許可するものです。

各ブレード PC を 1 人のプライマリ ユーザー<sup>1</sup> が使用するブレード PC 環境の場合は、プライマリ ユーザーがブレード PC にアクセスするのに RDL は必要ありません。ただし、負荷分散機能などを使って各ユーザーが別のユーザーのブレード PC にアクセスする場合には RDL が必要です。また、1 つのサーバーに複数のユーザーが同時にアクセス可能なサーバー モデルと異なり、Windows XP Professional では各ブレード PC に同時にアクセスできるユーザーは 1 人だけです。

RDL は、ブレード PC 上の Windows XP Professional と、ファイルやその他のデータにアクセスする権限を付与するもので、ブレード PC 上で実行しているデスクトップ アプリケーションにアクセスする権限を付与するものではありません。ブレード PC 上にあるデスクトップアプリケーションについては、該当するアプリケーションの使用許諾契約書にて、この方法でのアクセスが許可されているかどうかをお客様自身で確認していただく必要があります。

ブレード PC にアクセスするデバイスは、RDP または同等のテクノロジーを使用して ブレード PC 上の Windows XP Professional にアクセスします。一部のサーバー クライアント アクセス ライセンス (CAL) と同じように、お客様の業態に合わせて、ユーザーベース、デバイスベース、または両方の組み合わせの任意のライセンス方法をお選びいただけます。お客様の用途によって、経済的、技術的、および運用上の観点から最適な方法を選択していただけます。

- デバイスベースの RDL の場合は、デバイスごとにアクセス権限が付与されます (デバイスはだれでも使用できますが、すべてのデバイスに個別の RDL ライセンスが必要です)。
- ユーザーベースの RDL の場合は、名前を登録されたユーザーごとにアクセス権限が付与されます (登録ユーザーが Windows XP Professional にアクセスするために使用するデバイスの数は問いません)。

<sup>1</sup> プライマリ ユーザーとは、コンピュータが稼働中のほとんどの時間に使用している個人を意味します。

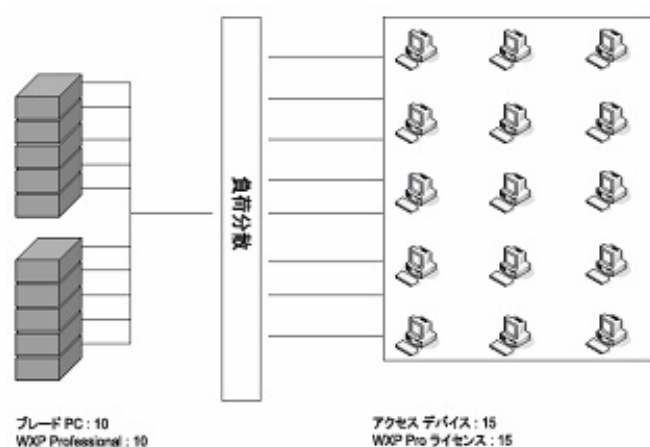
# Microsoft | Volume Licensing

お客様が PC メーカーからブレード PC を購入された場合は、Microsoft Windows XP Professional Blade Edition がプレインストールされています。Windows XP Professional Blade Edition のプレインストール ライセンスには、それぞれ RDL 1 ライセンスが付属しています。Windows XP Professional Blade Edition に RDL 1 ライセンスが付属するのは、OEM メーカーからブレード PC を購入した場合に限られます。追加の RDL は、OEM メーカー、またはどのボリューム ライセンス プログラム販売店からでもお求めいただけます。

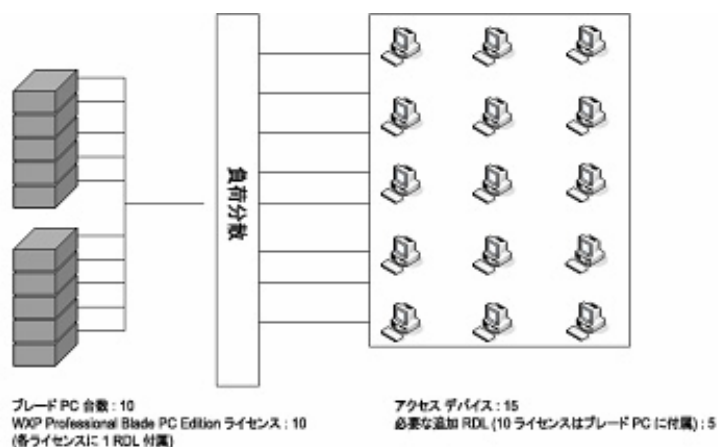
## 基本ライセンス モデル

いくつかの例を使って、RDL モデルを 2004 年 11 月 1 日以前のライセンス モデルと比較します。

### ケース 1 :RDL 以前のソリューション



### ケース 2 :新しいソリューション (デバイスベース)



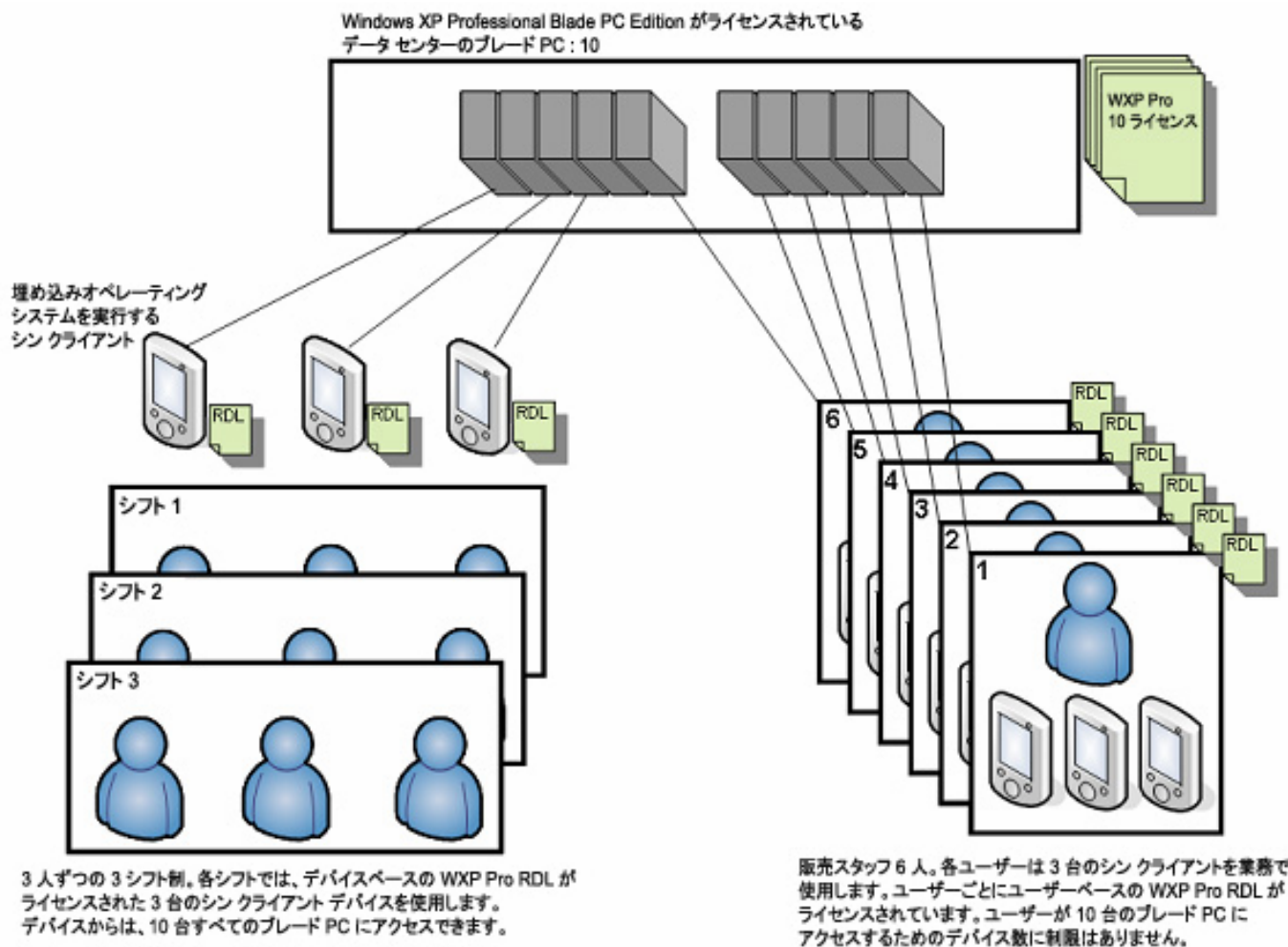
どちらの場合も、お客様は合計で 25 ライセンスが必要です。RDL 以前のソリューションでは、合計の 25 ライセンスを取得する必要がありました (すべて Windows XP Professional)。しかし、新しい RDL ソリューションでは、お客様が取得する必要があるのは 15 ライセンスだけです (Windows XP Professional Blade Edition 10 ライセンスと RDL 5 ライセンス)。RDL 10 ライセンスは、ブレード PC にプレインストールされている Windows XP Professional の各ライセンスに既に含まれているので、追加購入するのは Windows XP Professional の RDL 5 ライセンスだけです。

ケース 2 では、お客様がデバイスベースのソリューションを選択された場合を考えます。ここでは、お客様のビジネス ニーズに最も適した環境 (デバイスベース、ユーザーベース、または組み合わせ) を選択するためのオプションをご紹介します。

## ライセンス オプション シナリオ

### シナリオ 1: ユーザーベースとデバイスベースの Windows XP Professional RDL の組み合わせ

上記のケース 2 と同じ状況で、15 台のアクセス デバイスの代わりに、15 人のユーザーがいる場合を考えます。15 人のユーザーのうち 9 人は 3 人ずつのシフト制で業務を行い、シフトが重なることはありません。各シフトでは、1 人 1 台ずつ、シフト中のユーザーが使用できるデバイスが 3 台あります。残りの 6 人のユーザーは販売スタッフで、それぞれ 3 台のデバイスを使用してブレード PC にアクセスします。このようなお客様にお勧めするのは、シフト制スタッフ用に**デバイスベースの RDL 3 ライセンス**、販売スタッフ用に**ユーザーベースの RDL 6 ライセンス**です。RDL を組み合わせることで、お客様が必要なのは RDL 9 ライセンスのみとなります。ブレード PC にインストールされている Windows XP Professional に、既に RDL 10 ライセンスが付属しているため、ライセンスの追加購入は必要ありません。しかも、Windows XP Professional の RDL 1 ライセンスは余っているため、将来の拡張にも備えることができます。



これから 2 か月のうちに、各シフトのスタッフを 2 名ずつ増やし、その追加スタッフ用にシンクライアント デバイスを 2 台増設します。また、販売スタッフも 3 名増やし、それぞれ 3 台のデバイスが必要になるとします。下の表に、OEM メーカーまたはライセンス販売店から購入が必要となる追加ライセンス数を示します。

	現在の数	追加	合計
デバイスベースの RDL	3 デバイス	2 デバイス	5 RDL
ユーザーベースの RDL	6 ユーザー	3 ユーザー	9 RDL
合計 RDL			14
ブレード PC 付属 RDL 取得済み 10 ライセンス			-10

## シナリオ 2:既にライセンスされている Windows XP Professional を使用する場合

上記ケース 2 の例に戻ります。15 台のアクセス デバイスのうち 10 台が組み込みオペレーティング システムを実行するシンクライアント、5 台は Windows XP Professional を実行するデスクトップ PC だとします。Windows XP Professional の RDL は何ライセンス必要ですか。ボリューム ライセンス製品使用権では、既に Windows XP Professional がライセンスされているデバイスから Windows XP Professional を実行する他のワークステーションにアクセスするときには RDL は必要ありません。10 台のシンクライアント用 RDL が 10 ライセンスのみ必要となります。既に Windows XP Professional がライセンスされている 5 台のアクセス デバイス (この場合は、デスクトップ PC) には、RDL は必要ありません。また、この場合は、OEM メーカーから購入したブレード PC の Windows XP Professional デスクトップ オペレーティング システム ライセンスに Windows XP Professional の RDL 10 ライセンスが含まれているため、追加で RDL を取得する必要はありません。

## よく寄せられる質問：

### Windows XP Professional の Remote Desktop License (RDL) はどのような場合に必要ですか。

Windows XP Professional EULA または Windows XP Professional のボリューム ライセンス製品使用許諾契約基準 (PC のプライマリ ユーザーであること、または PC へのアクセスに使用するデバイスが Windows XP Professional ライセンスがあること) に該当する場合を除いて、Windows XP Professional を実行している PC にリモート アクセスするには RDL が必要です。各ブレードを 1 人のプライマリ ユーザー<sup>2</sup> が使用するブレード PC 環境の場合は、プライマリ ユーザーがブレード PC にアクセスするのに RDL は必要ありません。ただし、各ユーザーが別のユーザーのブレード PC にアクセスする場合には RDL が必要です。

### RDL を使って、通常のデスクトップ PC など、ブレード以外の PC にアクセスすることはできますか。

はい、できます。Windows XP Professional の RDL では、ライセンスされた Windows XP Professional を実行しているワークステーションへのアクセスが許可されています。OEM メーカーから Windows XP Professional Blade Edition が搭載されたブレード PC を購入された場合は、各ブレード PC に 1 つの RDL が含まれています。

### RDL は Windows XP Professional のすべてのライセンスに含まれているのですか。

いいえ。RDL が含まれるのは、OEM メーカーから購入した Windows XP Professional Blade Edition が搭載されたブレード PC に限られます。ただし、RDL は OEM メーカーでも販売店でも別途ご購入いただくことができ、どの Windows XP Professional へのアクセスにも使用できます。

### Windows XP Professional の RDL を使って、Windows XP Professional がインストールされているワークステーションまたは PC 上のアプリケーションにアクセスし、使用することはできますか。

Windows XP Professional の RDL は Windows XP Professional へのアクセスを許可するライセンスです。デスクトップ PC で実行しているアプリケーションにアクセスする権限を付与するものではありません。ブレード PC 上にあるデスクトップアプリケーションについては、該当するアプリケーションの使用許諾契約書にて、この方法でのアクセスが許可されているかどうかをお客様自身で確認していただく必要があります。

### Windows XP Professional の RDL はどこで入手できますか。

Windows XP Professional の RDL は、OEM メーカー、またはボリューム ライセンス取り扱い販売店でお買い求めいただけます。

<sup>2</sup> プライマリ ユーザーとは、コンピュータが稼働中のほとんどの時間に使用している個人を意味します。

# Microsoft | Volume Licensing

## **Windows XP Professional の RDL は製品構成のどのカテゴリに分類されますか。**

Windows XP Professional の RDL は、Windows XP Professional と同様に、「システム」に分類されます。

## **Microsoft Volume Licensing についてですが、RDL で取得できるのはフル ライセンスですか、それとも Windows XP Professional のようなアップグレード ライセンスですか。ソフトウェア アシユアランスはどうなりますか。**

Windows XP Professional の RDL はフル ライセンスです。ボリューム ライセンス販売店で、ライセンスのみ、ライセンス & ソフトウェア アシユアランス、またはソフトウェア アシユアランス単独でご購入いただけます。RDL は、CAL と同様にバージョン固有です。ソフトウェア アシユアランスは、ライセンス期間中に Windows XP Professional がアップグレードした場合に、上位バージョンにアップグレードできるオプションです。

## **RDL は Windows XP Professional のライセンスということですか。**

いいえ、RDL は Windows XP Professional 自体のライセンスではありません。ブレード PC にアクセスする デバイスに Windows XP Professional ライセンスがなくても、ブレード PC 上の Windows XP Professional へのアクセスを許可します。

## **RDL を使わずに、別のライセンスで Windows XP Professional を実行しているワークステーションにアクセスする方法はありませんか。**

Windows XP Professional の製品使用権によると、個別に Windows XP Professional のライセンスを持つデバイスは、RDL がなくても Windows XP Professional を実行しているワークステーションにアクセスできます。これ以外で RDL を必要としないケースは、ワークステーションまたはブレード PC にプライマリ ユーザーが割り当てられ、プライマリ ユーザーがそのワークステーションまたはブレード PC 上の Windows XP Professional にリモート アクセスする場合に限られます。

## **Windows XP Professional Blade Edition とは何ですか。Windows XP Professional と何か違いはあるのですか。**

Windows XP Professional Blade Edition は、OEM メーカーによってブレード PC にプレインストールされた Windows XP Professional バージョンです。1 ライセンスにつき 1 つの RDL が含まれます。